

アイム湘南理容美容専門学校 学校関係者評価報告書（令和7年度）

1. 目標と理念

アイム湘南理容美容専門学校は、平成11年4月1日に、都市型の美容学校にはない自然環境のもと、より高度な先進的指導をもって、21世紀にはばたける美容師を教育養成することを目的に、今ある既存の美容師養成施設にない形の学校作りを目標において神奈川県秦野市に設立された。

アイム湘南理容美容専門学校は、公共心や道徳心を持ち合わせた職業人としてはばたかせることを目的とし、建学の精神である『心技一如』のもと「一、より高度で先進的技術を持ち、感性あふれた心と目をもった理・美容師たれ」「一、より人間的で芸術的、慈愛あふれた心と目をもった理・美容師たれ」を忠実に守り、より高度で先進的技術を持ち、且つ感性あふれた心と目をもった人材、より人間的で芸術的であり、且つ慈愛あふれた心と目をもった人材を教育している。

美容師国家試験の合格率においては20年連続100%を達成（専門課程）、JNAネイリスト技能検定試験の合格率においては21年連続100%を達成するなど、美容師教育において数々の実績を残している。

新たにスタートして理容科については、ダブルライセンス制度の導入により高評価を得ている。すでにダブルライセンスの取得者については100名を超える卒業生を輩出しており、理容業界からも期待される学校になっている。隣県である静岡県には修得者課程を併設している養成施設がないため、静岡県在住の学生からの入学希望も増加している。

また、平成15年4月1日に科学技術学園高等学校との技能連携教育を開始し、日本で最初の高校卒業資格の取得できる美容師養成施設となるなど、積極的に独自の教育活動を実践している。

2. ガバナンスの確立（11／14）

	評 価 項 目	チェック
①	理事長を中心とする理事会が、学校法人の最終的な決定機関として機能している	○
②	一部の理事に権限が集中することなく、理事会の一体的な協力体制が維持できている	○
③	理事会の決定及び方針を、全部門の教職員に徹底周知している	○
④	学校法人の会計と財務の仕組みを、役員と全教職員に理解させるための機会を十分に設けている	○
⑤	財務分析を毎期ごとに実施し、分析内容を理事会で共有するとともに、全教職員に対して法人の財務状況を説明する機会を毎期十分に設けている	○
⑥	外部理事を積極的に登用して多様な意見を取り入れ、法人経営機能の強化を図っている	○

⑦	校長の意思決定をサポートする体制（副校長・学生部長・教務部長等）の強化を図っている	○
⑧	評議員会から法人運営に対する適切なチェックと助言を受ける機会を十分に設けている	○
⑨	監査計画に基づいた計画的な監査を実施している	○
⑩	財務面だけでなく、教育面・業務執行面においても、監事の意見を聞く機会を十分に設けている	○
⑪	公認会計士の指摘や助言を活用し、必要な改善策を立てている	○
⑫	時宜に即した規定の整備・見直しを行い、規定に則った運営を行っている	○
⑬	業務が法令や規定に基づいて適正に行われていることをチェックするための内部統制組織を整えている	○
⑭	使途不明・不正流用・二重帳簿作成などの不適正な会計処理が生じないように、十分なチェックを行っている	○

3. 経営理念と戦略の策定（6／7）

	評 価 項 目	チェッ ク
①	建学の精神を時代に即した指名として確立し、全部門の教職員に明示している	○
②	経営環境（内部・外部）と経営資源（人・物・金・情報等）の変化を分析している	○
③	経営戦略・中長期計画等を企画立案し、部門間の連絡調整等を行う組織を設置している	○
④	財務状況及び経営環境・資源の分析結果を基に、建学の精神に立脚した具体的な経営戦略・中長期計画等を策定している	○
⑤	全教職員に経営戦略や中長期計画等の内容を周知する機会を設けている	○
⑥	経営戦略や中長期計画等を実現する為の、適切な将来予測を踏まえた財務計画を立てている	○
⑦	経営戦略や中長期計画等の進捗状況を定期的に把握し、評価や見直しを行っている	○

4. 組織運営の円滑化（4／5）

	評 価 項 目	チェッ ク
--	---------	----------

①	F D及びS Dを計画的・体系的に実施し、その成果を検証して改善を行っている	○
②	組織再編やアウトソーシングの活用等により、効率的な職務体系を構築している	○
③	教職員からの意見を学校運営に反映させる仕組みを機能させている	○
④	評価基準・評価方法・評価結果の活用等について、定期的に見直しと改善を行いながら、人事考課を実施している	○
⑤	全教職員に十分な情報提供と説明を行い、良好な労使関係を構築している	○

5. リスク管理体制の構築（5／6）

	評 価 項 目	チェック
①	リスクの洗い出しを行い、リスクマネジメントや危機管理について議論している	○
②	自然災害やサイバー攻撃等に対して、マニュアルを作成するとともに、研修会や訓練を実施するなど、危機管理体制を整備している	○
③	倫理綱領・行動規範等を作成し、ハラスメント防止及びコンプライアンスに取り組んでいる	○
④	苦情申出や内部通報に適切に対応できる体制をとっている	○
⑤	キャンパスのセキュリティ確保・個人情報保護等、学生の安全確保のための方策を十分に講じている	○
⑥	施設設備を安全に管理・保全し、更新に向けた具体的計画を立てている	○

6. 財務体質の改善（6／7）

	評 価 項 目	チェック
①	収入の範囲内に支出を抑制するための予算管理、予算統制を実施している	○
②	資金繰表等を作成し、キャッシュフローの動向を常に把握している	○
③	学生募集体制の強化を図り、募集結果の評価や次年度に向けた体制の見直しを每期行っている	○
④	寄付金・競争的資金・事業収入等の外部資金を獲得するための努力を行っている	○

⑤	人件費の適正化や経費の抑制・縮減のための具体的方策を立て、実行している	○
⑥	公租公課・所定福利費・共済掛金等の滞納の恐れがない	○
⑦	借入金について明確な返済計画を策定しており、滞りなく確実に返済が可能である	○

7. 教育内容の改善（3／4）

	評 価 項 目	チェック
①	建学の精神を踏まえた教育方針やカリキュラムの見直しと充実を、教員・職員の共働により進めている	○
②	教育方法の改善や授業評価等により、教員の教授能力と学園の教育機能の向上を図っている	○
③	履修系統図・ナンバリング等で、学生に身につけさせる知識・能力やカリキュラムの体系的性を示している	○
④	単位互換や留学制度等により、国内外の大学等との連携を進めている	○

8. 学生への支援（3／5）

	評 価 項 目	チェック
①	学生生活を向上させるため、定期的に満足度調査を実施している	○
②	面接指導やカウンセラーの設置等、学生のための相談窓口を整備している	○
③	学生個々の状況を把握し、中途退学や留年等を防ぐための有効な対策を実施している	○
④	留学生について受入基準を明確にし、学業成績の把握・出欠状況の確認等の適切な在籍管理を行っている	×
⑤	1年次からのキャリアプログラムの設定、キャリアカウンセラーの常駐等、総合的なキャリア支援体制を整えている	○

9. 情報公開と地域貢献（2／2）

	評 価 項 目	チェック
①	学生数・授業科目・授業方法や内容・財務状況を、ホームページ等で一般に分かり易く公開している	○

②	地域社会に所在する専門学校としての存在意義を発揮するため、地域への情報発信・交流・連携を積極的に進めている	○
---	---	---

10. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

教職員の資質向上の為、「学校スタッフの育成」(SD)を実践し成果を上げている。また、退学を防止する委員会を発足し「学生のための学校であること」を意識し、コミュニケーションの徹底、学生1人1人の細やかな指導を教職員全員で考え実践している。国家試験の合格率、就職率の高さは、常にトップレベルを維持したい。学生指導については、コミュニケーション力学習、接遇マナーの充実に力を入れている。

令和7年8月22日
アイム湘南理容美容専門学校
学校関係者評価委員会